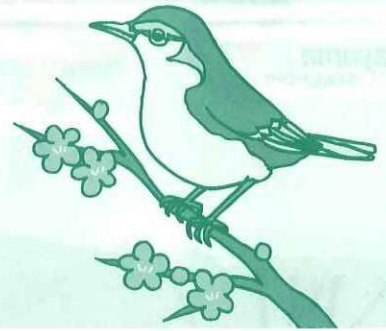


# 迎春



謹んで新年のごあいさつを申し上げます

## たがやそう高山村

高山村長

荒木 毅



明けましておめでとうございます。

村民皆様には、ご家族お揃いで健やかなうちに新春を迎えられたことと、心よりお慶び申し上げます。昨年は公私にわたり大変お世話になりました。本年もよろしく、ご指導、ご鞭撻の程お願い申し上げます。

さて、平成二十三年を振り返ってみますと、未だ記憶に新しい三月十一日の東日本大震災と、それに続く福島第一原発の事故が、すべてであったように感じられます。一日も早い被災地の復興と、亡くなられた多

くの方々のご冥福を、心よりお祈り申し上げます。地震、津波が、人間の力でその発生を防ぐことの出来ない天災であるとするなら、我々人類がつくりあげてきた、原子力利用の知識、技術が破綻した福島第一原発の事故は、ある意味で人災と言えるのではないのでしょうか。常に快適便利を追求してきた、我々の生活様式そのものが問われているように感じるのは私一人ではないと思います。そういった中で、昨年の流行語大賞にもなった「なでしこジャパン」の活躍は、我達に勇気と希望、元気を与えてくれる大変明るい話題でありました。

昨年は台風十二号や十五号等の影響により、村の基幹産業と位置づけている農業もやや残念な結果とのことですが、品目によつては、堅調な市場価格に恵まれたものもありました。水稲やリンドウで、新しい動きも始まっていますので、今年こそ笑顔で収穫の秋を迎えたいものです。

村の所有する観光施設については、指定管理者制度を導入し、その第一期五年間が終了しました。昨年四月より、村内企業（株）ワクワクたかやま様に第二期三年の契約をいただいております。時節柄、厳しい運営を強いられる面もあるうかと思いますが、その創意工夫を大いに期待し、併せて村民皆様の一層のご利用をお願い申し上げます。

長年、多くの皆様に親しまれてきた「国民宿舎わらび荘」ですが、福島からの被災者受入れも昨年十月に終了し、そのすべての役割を終えました。社会情勢の変化と共に、閉鎖せざるを得ない寂しさはありますが、発展的解消と考え、先に進まなければなりません。村では昨年末「道の駅」構想がスタートいたしました。高山村の産業振興や、情報文化の発信基地として、その可能性を探ってみたいと思います。

人口減少対策、少子化対策として、一昨年戸室第二

団地を建設いたしました。本年は十一区画の宅地分譲計画を進めています。村内三カ所の用地取得も済み、今年春には完了予定ですが、これについても子育て世代の方々に、相当な優遇策を考えてまいりたいと思っております。

福祉施策の充実、村行政の最重要課題ですが、引き続き村民皆様が安心して毎日をお過ごしいただけるよう全力を尽くしてまいります。子宮頸ガン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌の予防接種については、全額公費負担がスタートいたしました。交流施設「なごみ」の子育て支援センターも、好評のうちに始まり村の大事な宝である子どもさんの出産祝金についても、その拡充を図っております。

「村づくりは人づくり、人づくりは教育から」は割田前村長から引き継いだ村の方針ですが、高山小学校も統合以来二十八年が経過し、だいぶ老朽化が進んできました。二カ年計画で大規模



改修を実施し、教育環境の整備に努めています。

昨年十月に実施した宇宙飛行士古川さんとの交信ライブは、大成功のうちに終了することが出来ました。中学生の海外派遣と合わせて、今後とも夢のある事業展開を心掛けて参りたいと思います。

就任以来取り組んできた地域づくり支援事業ですが、一件十万円までの、使い勝手の良い補助金として、多くの団体や行政区にご利用いただき、その成果が、花いっぱい運動をはじめとする様々な所で見られるようになっていきます。村民皆さんが主役となる事業として、本年は更にこれを拡充していきたいと思えます。

一昨年四月より「緑のふるさと協力隊」に、そして本年度は「地域おこし支援隊」のお二人に活動いただいています。その成果は素晴らしいものがあります。引き続きその活躍をお願いしたいと思います。

昨年十月、ヒマラヤの麓

ブータンの若き国王夫妻が来日し大歓迎を受けました。GDPではなく、GNH（国民総幸福度）を国づくりの指針とする在り方は、そのまま私達の村づくり、地域づくりに当てはまることでありましよう。昨年発足したガイドボランティアの皆さんによると、村を訪れた

多くの方々は、例外なくこの高山村の田園風景を高く評価され、現代の癒やしの里ではないかと言われるそうです。景観条例制定に伴ういくつかの事業もスタートいたしました。私達は多くの先輩方から受け継いだこの高山村を守り、更に発展させて後世に伝えていかなければなりません。

本年も村議会の皆様と力を合わせ、決意を新たに理想の村づくりに取り組んで参ります。

結びに、村民皆様にとつて今年一年がより良い年となりませう、一層のご多幸ご健勝を心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

### 年頭にあたって

高山村議会議長

### 平形 富二夫



新年明けましておめでとうございます。

村民皆様には、ご家族お揃いで平成二十四年の新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

平成二十四年の年頭にあたり、高山村議会議長を代表して、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年四月に執行された高山村議会議員選挙によって十名の新議員が誕生いたしました。この選挙は、村民皆様から無投票当選を選挙していただき、議員一人一人の肩には村民皆様の大きな期待がかかっていると

います。議員としての自覚と努力を重ね、形ばかりの役職者とならぬように、村民の声に耳を傾けて村政に反映していくことが最大の責務であると思えますので、本年も変わらぬご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。

さて、昨年三月十一日に発生した東日本大震災の被災地で亡くなった方に対し、心からお悔やみ申し上げます。また、被害を受けた方に対しお見舞い申し上げます。

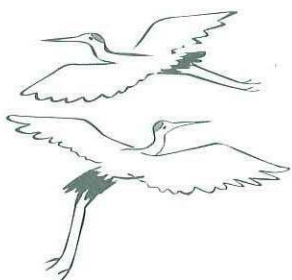
長引く景気の低迷により、雇用情勢は悪化し、地域の活力は減退し、被災地のみならず我国社会全体に大きな影響を及ぼしています。こうした中、町村はきわめて厳しい状況に立たされています。特に福島第一原子力発電所事故については、

取東への道のりは遠く先着きが不透明です。村内では放射性物質の汚染はあまり関係ないと思っておりますが、ここにご影響が出てきております。特に年間追加被ばく線量が

一ミリシーベルト以上の地域においては、長期的な目標として直接除染を国・県・市町村・地域住民が連携して実施することとなっております。政府は住民及び町村への情報提供を正確かつ積極的に行うとともに、住民全員が理解できるように、分かりやすい広報に努めてほしいものです。

また、TPP問題も農業関係者を中心に衝撃が走りました。政府は、例外なき関税撤廃を原則とする環太平洋連携協定交渉への参加を表明しましたが、日本の農業の保護、食糧自給率の向上など慎重な対応が強く望まれています。

村内では急速な少子高齢化により、年々人口減少が





進んでおり、いかに子育て世代を多く増やすかなど課題があります。その対策として年度内に宅地造成を行います。また、若い人が一人でも多く村内で仕事ができるように、企業誘致を積極的に進めていきたいので、

村民皆様の中で情報がありましたらご協力をお願いします。

私達議員も十名の力を合わせ村民皆様が高山村に住んでいて良かったと思えるように頑張つて行きますので、今後とも指導とご協力

をお願い申し上げます。

結びに、村民皆様にとつて今年一年が素晴らしい年になりますようにご祈念すると共に、ご多幸とご健勝をお祈り申し上げます。ご挨拶といたします。

村内の様子について顧みれば、いろいろなことがありました。

◎前年度末、高山中学校を卒業した諸君全員が、四月新学期には、希望を胸に羽ばたいて行きました。

また、東北地方地震・津波・原発・放射能汚染には、多大な影響を受けました。

まず、福島の方々の受け入れに伴って村内、幼・小・中への避難民子どもたちの受け入れにより、東北の震災が身近なものになりました。

その後放射能汚染の対応で大あらわ、特に子どもたちの生活環境と安全な食生活の保証を確保していくことが重要なこととして取り組んでおります。

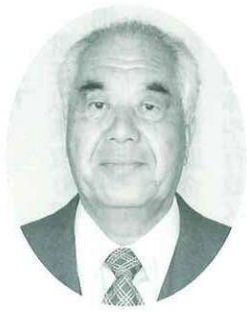
その他、幼・小・中の校舎改築や、熱中症・不審者等々村民・子どもたちを取り巻く環境は厳しいものがあります。関係各位の努力の結果大事に至らずクリアできたことは感謝の思いで一杯であります。

平成二十四年度も、おこり来る諸問題は、知恵を出し合

## 年頭にあたって

高山村教育委員会

教育長 高平 秀三



新年あけましておめでとう  
ございます。

村民各位におかれましては、ご家族お揃いで平成二十四年の新春を健やかなうちに迎えることができましたことと、心よりお喜び申し上げます。

旧年中は、公私ともに大変お世話様になりました。

村民各位のご指導とご協力により高山村の教育行政を推進することができました。心より感謝申し上げます。

本年もまた、よろしくご指導・ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

昨年を振り返ってみると、いろいろなことがありました。中でも三月十一日に東北地方を突如として襲った地震・津波・そして、その波を受けての原子力発電所の事故は日本の歴史始まって以来の大惨事となり、今後いつになったら復興作業の見通しがつくのか、また、放射線被害の影響も、どこまで・何年続くのか、心痛む思いです。

ふるさとを離れた人たちが、何時になつたら以前のような生活に戻れるのか計り知れな

い状況だけに、人ごととは思えない気持ちでいっぱいです。一日でも早く、以前の日本列島に甦つてくれることを祈るばかりです。

残念ながら我が国はこのところ二・三年来、深刻の度合いを深めている企業の倒産・首切り・解雇・失業など、その上、海外に進出した企業の被害などの自然災害も重なり、二重・三重の苦境に立ち向かっている状況です。

ここは、お互いが思いを一つにして耐え抜き、頑張るところと認識している次第です。世相の騒がしさについては、アンテナを高くし、時代の流れに遅れをとらないように注意して教育行政を執行していく所存ですのでよろしくご指導のほどお願い申し上げます。

平成二十四年度も、おこり来る諸問題は、知恵を出し合

い解決して、「高山に住んで良かった」「生きる力を育むための基礎基本を身につけて」村民・子どもたちの為になる教育行政の推進を目指す決意です。よろしくご指導のほどお願い申し上げます。

村民皆様の今年が充実した幸せに満ちた年となりますよう祈念して新年の挨拶とします。

